

受賞のよろこび

神戸ヤクルト販売株式会社
代表取締役 谷川留次

新春を迎え皆さまのご多幸をお祈り申しあげます。

さて、このたびは、厚生大臣より食品衛生功労といたる立派な賞を受賞する栄誉を賜り心から感激いたしております。

これは、ひとえに、行政当局、並びに食品関係業界の皆様のご指導とご助力のたまものと深く感謝しております。

わたくしらも、健康で快適な生活を目指すものとして、食品等を通じて、お客様に満足をしていただけますよう、そして、地域社会に、少しでも貢献できることがありますればと、従業員一同、日夜努力を重ねておりますが、未だ至らぬ

おそれります。また、非力ではございま

すが、中央支所長として神戸市衛生局並びに神戸市の食品業界各位のご指導を賜り、少しでもお役にたてればと考えております。

最後になりましたが、皆様の、益々のご健勝とご清栄を心から祈念し、十分意を尽くせませんが、お礼の言葉にかえさせていただ

きました。どうもありがとうございました。

受賞のよろこび

代表取締役 高橋二郎

(有)アリマデリカテツセン

新しい年を迎え、業界の皆様には御健勝のことと存じ上げます。

私事、昨秋の十月二十一日、東京「椿山荘」に於きまして、食品衛生優良施設として厚生大臣表彰を受けました。

これも、偏に行政当局、並びに食品衛生協会関係の皆様方の御指導御支援の賜物と深く感謝いたしております。

現在、食品も随分多様化し、街には溢れるばかりの製品がなんどあります。今回、この微力が認められ受賞できましたことは、本当に嬉しいことござい

ます。

口に入ることの重要性を

考えまして、これからも社員共々衛生管理には細心の注意を傾けていかなければなりません。

と、心新たにいたした次第でございます。

このところ消費者の皆様も「安全な食品」には非常に強い关心を持たれる様になつて参りました。

安心して召上つていただけの食品づくりに一層励んで参りました。

何卒今後ともよろしくお願い申し上げます。

終りに臨みまして業界の益々の御発展をお祈り申し上げまして、受賞のお札にかえさせていただきました。

本当に嬉しいことござい

支所だより

神戸市食品衛生協会

六、施設見学会の開催

十一月十七日、兵庫県裁

培漁業センター(明石市南

二見)へ見学会に行きました。

その後、「鶴林寺」を

活文化センターにおいて開

催し、昭和六十二年度事業

報告、決算報告及び昭和六

十三年度事業計画案、予算

案の審議等を行い、いずれも原案どおり可決承認され

ました。

なお、任期満了に伴う役員改選を行いましたが、全員が留任しました。

(出席者百十一名)

二、優良施設の表彰

三月七日、食品衛生優良施設として十一業種三千施設が、東灘保健所長より表彰を受けられました。

三、品質管理研修会の開催

自主管理の推進等の一助になればと、次のとおり開催しました。(二十二回目)

(1) 三月二十一日(2) 三月二十二日(3) 兵庫県立健康センター

(4) 演題と講師

「現代企業における働きがいの開発について」

神戸商科大学教授 三木信一先生

(1) 参加者 八十二名

四、衛生講習会の開催

食品衛生責任者講習会

二、五、八及び十一月の四回開催し、計三百三十二名の方々が受講されました。

(2) 活動

業種別講習会

「現代企業における働きがいの開発について」

神戸商科大学教授 三木信一先生

(1) 参加者 八十二名

五、施設見学会の開催

第一回開催し、計三百三十二名の方々が受講されました。

(2) 活動

業種別講習会

「現代企業における働きがいの開発について」

神戸商科大学教授 三木信一先生

(1) 参加者 八十二名

六、優良施設・優良従業員等の表彰

三月十八日篠原会館にお催し、消費者に食品衛生知識の普及・啓蒙に努めました。

七、その他の事業

三月十九日(1) 食中毒・伝染病等予防対策の一環として、検便の実施と奨励

三月二十日(2) 知徹底

三月二十一日(3) 入奨賞

三月二十二日(4) 神戸市食品衛生協会主催の各種衛生講習会の受講を奨励

ら十二名の方々が新たに就任しました。今後は都合十九名の方々により、活動願うことになりました。

回指導活動

十一月・年末の特別巡回

指導活動

支部・支所主催による

研修会への参加

四、衛生講習会の開催

食品衛生知識の向上と自

主管理の推進を図るために、

次のような講習会を開催

会員の受講しました。

（1）食品衛生責任者講習会

（2）業種別講習会

（3）施設見学会の開催

（4）調理師試験準備講習会

（5）食中毒警報制度の周知

（6）アイスクリーム類の衛生に関する講習会

（7）フグ調理・衛生に関する特別講習会

（8）食品営業賠償共済保険の加入勧奨を行いました。

（9）セミナーの開催

（10）研修会への参加

（11）セミナーの開催

（12）研修会への参加

（13）研修会への参加

（14）研修会への参加

（15）研修会への参加

（16）研修会への参加

（17）研修会への参加

（18）研修会への参加

（19）研修会への参加

（20）研修会への参加

（21）研修会への参加

（22）研修会への参加

（23）研修会への参加

（24）研修会への参加

（25）研修会への参加

（26）研修会への参加

（27）研修会への参加

（28）研修会への参加

（29）研修会への参加

（30）研修会への参加

（31）研修会への参加

一、定時総会の開催

六月十日、オリエンタル

ホテルにおいて、第八回定

時総会を開催し、昭和六十

二年事業報告、決算報告

並びに昭和六十三年度事業

計画案、予算案が審議され

すべて原案どおり可決承認

されました。

（1）「食品衛生の日」の巡

回指導活動

十一月・年末の特別巡回

指導活動

支部・支所主催による

研修会への参加

四、衛生講習会の開催

食品衛生知識の向上と自

主管理の推進を図るために、

次のような講習会を開催

会員の受講しました。

（1）セミナーの開催

（2）研修会への参加

（3）セミナーの開催

（4）セミナーの開催

（5）セミナーの開催

（6）セミナーの開催

（7）セミナーの開催

（8）セミナーの開催

（9）セミナーの開催

（10）セミナーの開催

（11）セミナーの開催

（12）セミナーの開催

（13）セミナーの開催

（14）セミナーの開催

（15）セミナーの開催

（16）セミナーの開催

（17）セミナーの開催

（18）セミナーの開催

（19）セミナーの開催

（20）セミナーの開催

（21）セミナーの開催

（22）セミナーの開催

（1）セミナーの開催

（2）セミナーの開催

（3）セミナーの開催

（4）セミナーの開催

（5）セミナーの開催

（6）セミナーの開催

（7）セミナーの開催

（8）セミナーの開催

（9）セミナーの開催

（10）セミナーの開催

（11）セミナーの開催

（12）セミナーの開催

（13）セミナーの開催

（14）セミナーの開催

（15）セミナーの開催

（16）セミナーの開催

（17）セミナーの開催

（18）セミナーの開催

（19）セミナーの開催

（20）セミナーの開催

○食品衛生協会長表彰	
功労者	二十名
優良施設	十八施設
優良従業員	九十四名
生指導員養成講習会を神戸	昨年九月、第六回食品衛生指導員養成講習会を開催しました。

食品衛生指導員の活動	
(1) 原材料の品質管理	食品衛生指導員の方々は多忙な業務のかたわら、営業者による自主管理制度を普及充実させるため、巡回指導や研修会への参加など積極的な活動を進められました。
(2) 機械器具等の衛生管理	自主検査の推進と簡易検査の実施
(3) 食品衛生責任者講習会受用	食品衛生責任者講習会受講勧奨と食品衛生責任者の設置勧奨
(4) 食品衛生賠償共済及び生命共済の推進	食品衛生賠償共済及び生命共済の推進
(5) 食品衛生責任者の適正化	洗剤(石けん)の適正化
(6) 適正な表示の確認	適正な表示の確認
(7) 食品衛生指導員の研修会	昨年七月十四日に神戸市立中小企業会館において、食品衛生指導員百十三名の研修会は、甲南女子大学短期大学部教授後藤静子先生から「消費者の望む食文化について」と題してお話をいただきました。指導員一同真剣な面持ちで話を聞き、その後、神戸市衛生局野村参事から「食品衛生の動向について」と題してお話をいただきました。指導員一同で巡回指導期間として指導を行いました。
二、活動内容	正しい取扱いに関するポスター、リーフレット、ステッカーを作成し、各お店に配布し啓発するとともに、食品衛生指導員養成講習会の開催を行いました。
三、食品衛生指導員養成講習会の開催	昨年九月、第六回食品衛生指導員養成講習会を神戸

昭和63年11月末現在

の月刊「食品衛生」に掲載されました。

御一読ください。

食品衛生週間キャ

ンペーンの実施

の委嘱

昭和六十三年十二月一日

をもって、新たに第八期食品衛生指導員が協会長から

選ばれ、今後一年間、指導にあたつていただくことになりました。

また、これまで二年間御活躍いただきました第七期

食品衛生指導員の方々に対しても厚くお礼申しあげます。

食品衛生指導員

体験発表

昭和六十二年十月二十日

東京のヤクルトホールにおいて第二十八回食品衛生指

導員全国大会が開催され、

その席上、当協会長田支所

の大谷豪氏が、体験発表を

しました。「十年の指導員活

動を振りかえって」と題し

て、消費者の要望と営業者

の立場のはざまにたち、食

品衛生の向上について説得

する難しさと理解していた

いたときの喜びなどにつ

いて、熱弁をふるつて発表

され、出席者全員から盛大

な拍手を受けました。

大谷氏の発表内容は、残

念ながら全文御紹介できませんが、本年発行

の両日、シーガルホール(シ

ガル神戸)において開催

しました。

受講者

四百十八名

の準備講習会を衛生局の後

援を得て、六月二日、四日

受講者

四百十八名

の準備講習会を衛生局の後

援を得て、六月二日、四日